

特別企画： 岡山県 メーンバンク実態調査

## トップの中国銀行、シェア 47%に拡大 ～ランキング、上位 4 番目まで変動なし～

### はじめに

地方経済を支える金融機関を取り巻く環境が大きく変わろうとしている。市場金利が低位で推移する中、競合激化による本業の収益率低下に加え、都市部への人口流出・集中する傾向が強まり、金融資産が地方から都市部へ移ることによる預金量の減少や、少子高齢化の流れが加速する中で、将来的に資金需要が先細りする懸念が現実味を帯びてきている。

こうした状況を反映して、各地で金融機関の再編の動きが活発化している。地元の金融機関でもエリアを問わず、提携を模索する動きが強まっていると考えられる中、岡山県に拠点を置く金融機関の地元企業に対するシェアの状況、取り組みはどのような状況にあるのだろうか。

帝国データバンク岡山支店では、2015 年 10 月末時点の企業概要ファイル「COSMOS2」（全国約 146 万社）の中から岡山県内の企業（2 万 3930 社）を抽出、メーンバンクと認識している金融機関について集計・分析した（前年調査の対象企業数は 2 万 4213 社、%は小数点第 3 位を四捨五入）。

なお、この調査は今回で 6 回目、調査対象は全業種・全法人（個人経営を含む）。

※ 本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメーンとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメーンがあるケースでは、企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した。

### 調査結果（要旨）

1. トップは「中国銀行」でシェア 47.00%（企業数 1 万 1248 社）。2 位は「おかやま信用金庫」で同 10.38%（同 2485 社）、3 位は「トマト銀行」で同 10.33%（同 2473 社）、この 3 金融機関で全体の 67.72%を占めた。前年と比べて、上位 4 番目まで変動はなかった。
2. 業種別では、「中国銀行」「おかやま信用金庫」「トマト銀行」が主要 7 業種で 1 位から 3 位を占めた。県外の金融機関では、「百十四銀行」が主要 7 業種すべてでランクインした。
3. 融資先の売上規模別では、『50 億円未満』までは「中国銀行」「トマト銀行」「おかやま信用金庫」が 1 位から 3 位を占めた。『50 億円以上』では、「広島銀行」が 2 位、「三菱東京UFJ 銀行」が 3 位だった。

## 1. ランキング： 中国銀行が 47.00%でトップ、上位 4 番目まで変動なし

岡山県内の企業がメーンバンクとして認識しているシェア上位 20 金融機関は表 1 の通り。

1 位は「中国銀行」(本店・岡山市) で、シェア 47.00% (企業数 1 万 1248 社) を占めた。2 位は「おかやま信用金庫」(本店・岡山市) の同 10.38% (同 2485 社)、3 位は「トマト銀行」(本店・岡山市) の同 10.33% (同 2473 社) だった。この上位 3 金融機関のシェア合計は 67.72% と 3 分の 2 以上を占め、地元岡山県に圧倒的な店舗網と取引先数を誇るトップ 3 の金融機関をメーンバンクとする企業が多いことが如実に表れている。

県内に本店を置くその他の金融機関では、「玉島信用金庫」(4 位)、「水島信用金庫」(5 位)、「津山信用金庫」(9 位)、「笠岡信用組合」(10 位) が上位に入った。

また、県外に本店を置く金融機関では、「広島銀行」(広島市・6 位)、「百十四銀行」(香川県高松市・7 位)、「香川銀行」(香川県高松市・8 位) と隣接県の地銀が上位に入り、メガバンクでは「三菱東京UFJ 銀行」(東京都・17 位) がランクインしているが、いずれも構成比は低く、地元金融機関の存在感が際立っている。

前年調査と比較すると、1 位から 4 位までのランキングに変動はなかった。

上位 20 位でのシェア増減率をみると、1 位の「中国銀行」が前年と比べて 0.37pt 増、3 位の「トマト銀行」が 0.12pt 増、2 位の「おかやま信用金庫」が 0.11pt 増となるなど、8 金融機関がシェアを拡大した。

■表 1： 岡山県 シェア上位 20 金融機関

順位	金融機関名	本店所在地	2015年		シェア 増減率(%)	2014年	
			社数	シェア		社数	シェア
1(1)	中国	岡山市	11,248	47.00%	0.37	11,291	46.63%
2(2)	おかやま信金	岡山市	2,485	10.38%	0.11	2,487	10.27%
3(3)	トマト	岡山市	2,473	10.33%	0.12	2,472	10.21%
4(4)	玉島信金	倉敷市	810	3.38%	▲ 0.03	826	3.41%
5(7)	水島信金	倉敷市	604	2.52%	0.07	595	2.46%
6(5)	広島	広島市	599	2.50%	▲ 0.03	613	2.53%
7(6)	百十四	高松市	590	2.47%	▲ 0.02	602	2.49%
8(8)	香川	高松市	497	2.08%	▲ 0.01	506	2.09%
9(9)	津山信金	津山市	409	1.71%	0.02	409	1.69%
10(10)	笠岡信組	笠岡市	408	1.70%	0.08	393	1.62%
11(11)	山陰合同	松江市	341	1.42%	0.00	344	1.42%
12(12)	備前信金	備前市	332	1.39%	0.01	333	1.38%
13(13)	備北信金	高梁市	298	1.25%	▲ 0.01	303	1.25%
13(14)	吉備信金	総社市	298	1.25%	▲ 0.00	302	1.25%
15(15)	伊予	松山市	252	1.05%	▲ 0.01	258	1.07%
16(16)	日生信金	備前市	248	1.04%	0.04	242	1.00%
17(17)	三菱東京UFJ	東京都	206	0.86%	▲ 0.03	216	0.89%
18(18)	みずほ	東京都	173	0.72%	▲ 0.02	181	0.75%
19(19)	三井住友	東京都	167	0.70%	▲ 0.00	170	0.70%
20(20)	鳥取	鳥取市	158	0.66%	▲ 0.01	163	0.67%

※順位( )は前年順位

## 2. 業種別： 中国銀行がトップ、7業種中6業種でシェア4割を超える

主要7業種（『建設』『製造』『卸売』『小売』『不動産』『運輸・通信』『サービス』）別の上位10金融機関は表2の通り。

主要7業種別にみると、「中国銀行」が全業種で35%以上のシェアを占めてトップとなった。とりわけ、『サービス』のシェアは51.99%（2768社）と5割を超えた。また、『製造』『卸売』『建設』でも45%を超える高い水準となった。

2位は、4業種で「おかやま信用金庫」が占め、いずれもシェアは10%を超えた。3位は、4業種で「トマト銀行」が占めた。

県外の金融機関では、「百十四銀行」が全業種でランクインし、「広島銀行」は『運輸・通信』を除く6業種でランクインした。また、「香川銀行」が『小売』『運輸・通信』を除く5業種でランクインした。メガバンクでは、「三菱東京UFJ銀行」が『卸売』で9位に、「みずほ銀行」が『サービス』で10位にそれぞれランクインした。

■表2： 主要7業種別 上位10金融機関

建設				製造				卸売			
順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	3,174	47.61%	1	中国	1,437	47.98%	1	中国	1,170	47.76%
2	おかやま信金	831	12.46%	2	トマト	319	10.65%	2	おかやま信金	258	10.53%
3	トマト	712	10.68%	3	おかやま信金	248	8.28%	3	トマト	244	9.96%
4	水島信金	253	3.79%	4	広島	132	4.41%	4	百十四	90	3.67%
5	玉島信金	241	3.61%	5	玉島信金	93	3.11%	5	広島	77	3.14%
6	香川	152	2.28%	6	百十四	92	3.07%	6	香川	72	2.94%
7	広島	145	2.17%	7	水島信金	73	2.44%	7	玉島信金	70	2.86%
8	百十四	131	1.96%	8	笠岡信組	57	1.90%	8	津山信金	46	1.88%
9	備前信金	117	1.75%	9	山陰合同	56	1.87%	9	三菱東京UFJ	45	1.84%
10	吉備信金	112	1.68%	10	香川	54	1.80%	10	水島信金	45	1.84%
	合計	6,667			合計	2,995			合計	2,450	

  

小売				不動産				運輸・通信			
順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア	順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	1,559	41.53%	1	中国	481	37.73%	1	中国	412	43.97%
2	おかやま信金	478	12.73%	2	おかやま信金	147	11.53%	2	トマト	93	9.93%
3	トマト	389	10.36%	3	トマト	140	10.98%	3	おかやま信金	88	9.39%
4	玉島信金	177	4.71%	4	玉島信金	65	5.10%	4	日生信金	60	6.40%
5	百十四	103	2.74%	5	百十四	40	3.14%	5	笠岡信組	33	3.52%
6	笠岡信組	98	2.61%	6	香川	39	3.06%	6	水島信金	27	2.88%
7	水島信金	88	2.34%	7	広島	38	2.98%	7	百十四	25	2.67%
8	備北信金	87	2.32%	8	水島信金	35	2.75%	8	玉島信金	25	2.67%
9	広島	86	2.29%	9	山陰合同	27	2.12%	9	備前信金	22	2.35%
10	津山信金	78	2.08%	10	伊予	23	1.80%		商工中金	22	2.35%
	合計	3,754			合計	23	1.80%		合計	937	

  

サービス			
順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	2,768	51.99%
2	トマト	542	10.18%
3	おかやま信金	409	7.68%
4	玉島信金	132	2.48%
5	百十四	106	1.99%
6	津山信金	98	1.84%
7	広島	95	1.78%
8	香川	93	1.75%
9	水島信金	81	1.52%
10	みずほ	63	1.18%
	合計	5,324	

※ 主要7業種以外に「その他の業種」で528社あり

### 3. 融資先の売上規模別：年商50億円以上でメガ、県外地銀が上位に

融資先の売上規模別の上位10金融機関は表3の通り。

融資先の売上規模別にみると、「中国銀行」が6分類すべてで45%以上のシェアを占めてトップとなった。とりわけ、『50億円以上』でシェア49.59%（182社）、『10億円～50億円未満』で同48.42%（566社）と高かった。

2位は、3分類で「トマト銀行」が占めた。3位は、3分類で「おかやま信用金庫」が占めた。

『50億円以上』では、「広島銀行」が2位、「三菱東京UFJ銀行」が3位、「百十四銀行」が5位、「みずほ銀行」が6位、「三井住友銀行」が7位になるなど、県外の地方銀行やメガバンクが多数ランクインした。

■表3： 融資先の売上規模別 上位10金融機関

#### 5000万円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	4,663	47.74%
2	おかやま信金	1,149	11.76%
3	トマト	979	10.02%
4	玉島信金	308	3.15%
5	水島信金	243	2.49%
6	津山信金	214	2.19%
7	笠岡信組	180	1.84%
8	広島	171	1.75%
9	備前信金	156	1.60%
10	百十四	154	1.58%
	合計	9,767	

#### 5000万円～1億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	2,080	47.20%
2	おかやま信金	520	11.80%
3	トマト	468	10.62%
4	玉島信金	173	3.93%
5	水島信金	133	3.02%
6	広島	107	2.43%
7	百十四	84	1.91%
	津山信金	84	1.91%
9	香川	82	1.86%
10	笠岡信組	77	1.75%
	合計	4,407	

#### 1億円～5億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	3,173	45.69%
2	トマト	802	11.55%
3	おかやま信金	667	9.61%
4	玉島信金	267	3.85%
5	百十四	224	3.23%
6	広島	188	2.71%
7	水島信金	187	2.69%
8	香川	181	2.61%
9	笠岡信組	126	1.81%
10	伊予	106	1.53%
	合計	6,944	

#### 5億円～10億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	584	45.77%
2	トマト	123	9.64%
3	おかやま信金	88	6.90%
4	百十四	59	4.62%
5	広島	54	4.23%
6	香川	49	3.84%
7	玉島信金	38	2.98%
8	水島信金	30	2.35%
9	三菱東京UFJ	26	2.04%
	伊予	26	2.04%
	合計	1,276	

#### 10億円～50億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	566	48.42%
2	トマト	86	7.36%
3	おかやま信金	61	5.22%
4	百十四	55	4.70%
5	広島	54	4.62%
6	三菱東京UFJ	38	3.25%
7	伊予	35	2.99%
	香川	35	2.99%
9	みずほ	30	2.57%
10	商工中金	26	2.22%
	合計	1,169	

#### 50億円以上

順位	金融機関名	社数	シェア
1	中国	182	49.59%
2	広島	25	6.81%
3	三菱東京UFJ	20	5.45%
4	トマト	15	4.09%
5	百十四	14	3.81%
6	みずほ	13	3.54%
7	三井住友	11	3.00%
8	商工中金	9	2.45%
9	伊予	7	1.91%
10	信金中央金庫	6	1.63%
	農林中金	6	1.63%
	合計	367	

#### 【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 岡山支店 担当：須賀原  
TEL 086-224-4681 FAX 086-223-1719

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。